



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,113	7.6	250	15.7	264	22.8	188	27.6
29年3月期第1四半期	4,752	△3.2	216	16.4	215	12.3	147	△3.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 184百万円(69.3%) 29年3月期第1四半期 108百万円(△52.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.14	—
29年3月期第1四半期	16.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,367	5,137	45.2
29年3月期	10,983	5,042	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 5,137百万円 29年3月期 5,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,800	1.4	370	△11.0	370	△14.3	230	△19.0	25.85
通期	19,500	△0.3	700	△10.5	700	△9.3	450	△13.2	50.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	9,389,000株	29年3月期	9,389,000株
30年3月期1Q	491,243株	29年3月期	491,243株
30年3月期1Q	8,897,757株	29年3月期1Q	8,897,757株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年8月7日に、四半期決算説明資料「第69期(平成30年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、個人消費は雇用および所得環境の改善を背景に緩やかな持ち直しの動きが見られました。企業活動においても生産ならびに設備投資に回復の兆しが見られました。

海外経済においては、米国ではトランプ大統領による成長重視の経済政策への期待感により回復傾向が続きました。一方、欧州では景気は緩やかに回復しているものの、地政学的リスクの影響が見られました。中国では、先行き持ち直しの傾向がみられましたが、不動産価格や過剰債務問題を含む金融市場動向等によっては景気が下振れするリスクをはらんだ状況で推移しました。

かかる環境下、当第1四半期連結累計期間における物流業界におきましては、アメリカおよび欧州からの輸入は、おおむね横ばいで推移しました。アジアからの輸入に関しては持ち直しの動きが見られました。

輸出に関しても持ち直しの動きが見られました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、畜産物および農産物は増加、水産物は微増となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては堅調に推移しました。

このような状況の中、当企業集団は「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第6次中期経営計画「変化による進化」～Diversification～の初年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むとともに積極的な受注活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期間比7.6%増の5,113,647千円となりました。また経常利益は前年同期間比22.8%増の264,398千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比27.6%増の188,125千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、営業収益は前年同期間比7.0%増の4,386,526千円となり、セグメント利益は前年同期間比27.6%増の429,676千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、営業収益は前年同期間比2.1%増の375,679千円となり、セグメント利益は前年同期間比14.9%増の15,530千円となりました。

[その他事業]

その他事業は、営業収益は前年同期間比23.9%増の351,442千円となったものの、セグメント利益は前年同期間比3.5%減の36,835千円となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	4,101,074	86.3	4,386,526	85.8	285,451	7.0
鉄鋼物流事業	367,932	7.7	375,679	7.3	7,746	2.1
その他事業	283,752	6.0	351,442	6.9	67,689	23.9
合計	4,752,759	100.0	5,113,647	100.0	360,887	7.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	1,791,663	43.7	1,953,208	44.5	161,545	9.0
水産物	712,570	17.4	733,401	16.7	20,831	2.9
農産物	573,653	14.0	617,028	14.1	43,374	7.6
その他	1,023,186	24.9	1,082,887	24.7	59,700	5.8
合計	4,101,074	100.0	4,386,526	100.0	285,451	7.0

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は11,367,186千円となり、前連結会計年度に比べ383,736千円増加いたしました。繰延税金資産が67,751千円減少しておりますが、現金及び預金200,713千円、受取手形及び営業未収入金92,439千円、関税等立替金他(流動資産・その他)74,605千円、無形固定資産50,280千円の増加が総資産増加の主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は6,229,380千円となり、前連結会計年度に比べ288,657千円増加いたしました。支払手形及び営業未払金66,303千円、未払法人税等135,415千円、賞与引当金144,985千円それぞれ減少しておりますが、短期および長期借入金480,529千円、預り金他(流動負債・その他)154,590千円それぞれ増加しており、それらが負債増加の主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,137,805千円となり、前連結会計年度に比べ95,079千円増加いたしました。利益剰余金99,147千円の増加が純資産増加の主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,430,599	1,631,312
受取手形及び営業未収入金	3,085,967	3,178,406
たな卸資産	292,046	304,098
前払費用	99,336	107,415
繰延税金資産	114,219	52,149
その他	321,161	395,766
貸倒引当金	△30,200	△30,233
流動資産合計	5,313,130	5,638,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	604,299	590,271
機械装置及び運搬具(純額)	121,981	123,383
土地	2,282,394	2,305,232
リース資産(純額)	58,579	66,090
その他(純額)	35,855	42,173
有形固定資産合計	3,103,111	3,127,151
無形固定資産		
投資その他の資産	305,030	355,310
投資有価証券	897,705	908,728
破産更生債権等	59,117	11,094
繰延税金資産	291,413	285,731
その他	1,100,990	1,081,384
貸倒引当金	△87,050	△41,131
投資その他の資産合計	2,262,176	2,245,807
固定資産合計	5,670,319	5,728,269
資産合計	10,983,449	11,367,186

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,742,858	1,676,554
短期借入金	620,020	683,029
未払法人税等	151,803	16,388
賞与引当金	278,404	133,419
その他	375,115	529,706
流動負債合計	3,168,202	3,039,098
固定負債		
長期借入金	1,307,691	1,725,211
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
役員退職慰労引当金	5,289	5,426
退職給付に係る負債	1,125,547	1,115,760
長期未払金	69,040	69,040
その他	103,688	113,581
固定負債合計	2,772,520	3,190,282
負債合計	5,940,723	6,229,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	625,295
利益剰余金	3,518,948	3,618,095
自己株式	△194,136	△194,136
株主資本合計	4,806,157	4,905,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,098	154,971
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	13,151	11,091
退職給付に係る調整累計額	11,031	10,150
その他の包括利益累計額合計	236,569	232,501
純資産合計	5,042,726	5,137,805
負債純資産合計	10,983,449	11,367,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業収益	4,752,759	5,113,647
営業原価	3,678,129	3,961,512
営業総利益	1,074,630	1,152,135
販売費及び一般管理費	857,805	901,363
営業利益	216,824	250,771
営業外収益		
受取利息	1,372	1,456
受取配当金	6,540	9,176
複合金融商品評価益	—	3,302
受取保険金	2,830	2,805
受取地代家賃	119	180
その他	1,977	3,316
営業外収益合計	12,840	20,236
営業外費用		
支払利息	5,342	6,143
複合金融商品評価損	8,814	—
その他	246	466
営業外費用合計	14,403	6,609
経常利益	215,261	264,398
特別利益		
段階取得に係る差益	—	3,250
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	3,250
特別損失		
固定資産除却損	0	0
ゴルフ会員権評価損	—	1,900
特別損失合計	0	1,900
税金等調整前四半期純利益	215,262	265,748
法人税、住民税及び事業税	7,287	8,782
法人税等調整額	60,590	68,841
法人税等合計	67,878	77,623
四半期純利益	147,384	188,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,384	188,125

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	147,384	188,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,667	△1,126
為替換算調整勘定	△3,745	△2,060
退職給付に係る調整額	1,717	△881
その他の包括利益合計	△38,694	△4,068
四半期包括利益	108,689	184,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,689	184,056
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,101,074	367,932	283,752	4,752,759	—	4,752,759
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	6,603	16,432	23,036	△23,036	—
計	4,101,074	374,536	300,185	4,775,796	△23,036	4,752,759
セグメント利益	336,720	13,521	38,179	388,421	△171,597	216,824

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用171,597千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,386,526	375,679	351,442	5,113,647	—	5,113,647
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	6,232	37,869	44,101	△44,101	—
計	4,386,526	381,911	389,311	5,157,748	△44,101	5,113,647
セグメント利益	429,676	15,530	36,835	482,043	△231,271	250,771

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用231,271千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。